

議 長	副議長	局 長	次 長	係 長	係	合 議

報告がありました

議会広報広聴調査会記録

平成 27 年 2 月 9 日(月)

10 : 00 ～ 11 : 35

議 会 第 1 委 員 会 室

【出席者】 田畑委員長、笹田副委員長

足立委員、柳楽委員、森谷委員、野藤委員、
布施委員、岡本委員、澁谷委員 牛尾昭委員

【事務局】 小川次長、田中書記

議 題

1. 平成27年度 議会報告会について

班 構 成 : 5 ～ 6 人 構成は正副に一任、次回案を示す。

開催回数 : 2 回 5 月 (3 月定例会の報告と意見交換)

1 0 月 (座談会方式で意見交換会)

会の手法 : パワーポイント等で説明

周 知 : ケーブル行政チャンネル、公用車で告知、その他は昨年通り

2. その他

●平成27年度視察について

日程を4月14日～とし検討、次回の委員会で報告

●次回委員会 : 平成27年3月2日 個人一般質問終了後 第4委員会議室

【議事の経過】

〔 10時 00分 開議 〕

田畑委員長 調査会を開催します。今日の議題は、平成27年度議会報告会についてです。

1. 平成27年度 議会報告会について

田畑委員長 前回の調査会において、委員の皆さんから議会報告会に関する意見を伺いました。出た意見をまとめた資料がお手元にあるかと思います。班編成や開催場所等について、委員の皆さんから意見をいただきました。それについて項目別に。

班編成ですが、去年は1班4人で行いました。27年度の報告会においても4人でどうだろうかと思っていますが、まず1つずつ決めていきたいと思います。

班編成については、一部の方の意見は6、7人というのもありましたが、昨年同様に4人で良いじゃないかという意見もありました。これについて、委員の皆さんのご意見を伺いたいと思いますが、いかがでしょうか。澁谷委員。

澁谷委員 去年4人でやって1班が2回という開催でした。欠席が出た班はバタバタしたりしたので、今年は少し考えて、1班3回ぐらいになるような人数で対応した方が、バタバタしなくて良いんじゃないかという気がします。

田畑委員長 岡本委員。

岡本委員 私も同じ意見を持っていました。3人になった時に対応が非常に厳しかったので、それを補える態勢にしておかないと。（3人になってバタバタした際に）「この程度か」という言い方をされた所もありましたので。6、7人が良いかと。

田畑委員長 その他。

野藤委員 6、7人はちょっと多いかなとも思います。ただ行って、何も言わずに座って終わったということも、6、7人になると起こるんじゃないかと思うんですが。やはりそれぞれが何某かの役割を持って、発言もしなければいけないだろうし。また6、7人になると回数が増えてきますので、4人が厳しかったなら5人とか。あまり回数が多いと逆に欠席が…人数が居るから良いわみたいになりはしないかと。

田畑委員長 布施委員。

布施委員 確かにしゃべらない議員さんもおられました。4人以上でお願いしたい

です。それに、場所や回数にもよると思いますが、10ヶ所が良いのか、それによってまた反省も違ってきます。箇所を増やすのであれば多くなります。開催場所等を考慮してやるべきだと思います。4人以上はお願いしたい。

笹田副委員長
布施委員
田畑委員長

4人以上ということは4人もありますか。

5人以上です。

その他。確かに議会基本条例を制定し、議会報告会が去年で3回目。2回目までは7、8人で班編成を組んでいましたが、発言する機会の無い議員も居ました。我々が色んな角度から発言することによって勉強する、勉強することによって発言出来るという、良い循環サイクルにならないということで、去年は4人に決めましたが、4人では忙しくて発言出来る状況になかったというのは事実だろうと思います。

何人が良いのかなということになると、6人居ても最低1人は書記、そして1人は会場内にマイクを回す。去年の旭の時のように、50人近い方が来られると会場にマイクを渡して回るのも大変だったと思います。

とりあえず27年度においては5、6人でやってみて、その反省を踏まえて28年どうするか、ということになるんじゃないかと思いますが、いかがですか。野藤委員。

野藤委員

考えてみると、市政の課題がすごく多いような気がするんですよ。今言われたように人数が少ないと、自治区制度の問題もありますし、3月議会に挙がってきたようなことが議会報告会で、議論が活発になると4人じゃ対応出来ない気がします。

田畑委員長

ですから、例えば今回の自治区制度の問題については、自治区制度の質問が頻繁に出るようになれば、自治区制度特別委員会委員の皆さんが、各班に1人も居ないということは無いです。議員として公平な考え方で発言すべきだろうと思いますし、パークゴルフの問題にすると全協でも諮りました。詳細については産業建設調査会であったかと思います。

そういった役割分担をする中で、各常任委員会から1人ずつということにしていますので。別に、案件がたくさんあるからといって怯えることは無いと思います。

野藤委員

別に怯えているわけではないんですが、昨年を見ていて、発言される人というのは、色んな所で出てこられる人が同じなので、第4回目もそういう方々が出てこられるのかなと思うところはあります。あの雰囲気を見ると結構…。参加者が多いのは良いことですが…そのように予想しますので、厚い布陣で行った方が…。結構ガンガン来そうな気がするんで。

田畑委員長
牛尾昭委員

牛尾昭委員。

野藤委員が言われたように、鎌を研いでいる人も居る。備えをどうするかということは必要だと思いますが、ただ僕が思うには、恥をかいても火だるまになっても、その方が議員の勉強になるんですよ。ぬるま湯でいくと良くない。むしろそういう所に早いうちにぶち込まれて揉まれた方が良いような気がするけど。両方あると思うので。

改選前は7、8人でやっていたんですよね。だから改選前は1人の議員が全然喋らない場合もあるからと少人数にしたんだけど、少人数だとそういうこともあります。正副議長が抜けたら22だから、5で割れば割りきれない。

笹田副委員長
牛尾昭委員

5人以上としておかないと困ると思います。

5人以上で組み合わせで、回数が多い人少ない人あるだろうけど、そのように今年は組んだらどうですか。

田畑委員長
布施委員

布施委員。

牛尾昭委員の発言ですが、5人と6人の班が当然出てくると思います。意見の活発な会場とそうでない会場とが自ずと出ていますので、予想される所については6人態勢で行く等の構えも出来るんじゃないかと思います。

田畑委員長
岡本委員

岡本委員。

同じ班の誰かが休んだ時にどうするのという話ですから。実際前回は他所の会場も拝見しました。休んだ場合は休んだ本人が応援を頼むことを約束する。会場には必ずメンバー外の議員さんが行っていますから。自分が行けなくなった場合、誰かに伝えて、代理で出てもらうことをお願いするというのを、約束してもらう。そうすると、欠員は無くなるかと思います。

田畑委員長
澁谷委員

澁谷委員。

前は地元議員さんが出ない決まりでしたが、旧町村に行くと非常にはばしい人が居るんですよ。最後にはちょっと喧嘩腰になった時に、あれは地域では有名な人だと、後から教えてもらうんですよ。そういうのは地元の人でないと分からないし、そういう時には地元の人に居ていただいて、その方が本当にまちづくりに積極的なのか、ただ批判ばかりする人なのかは教えてもらわないと、対応出来ないというのが正直なところですよ。

去年1ヶ所喧嘩したんですよ。自分もちょっと大人げないと思うけど、そのぐらいガンガン言ってくるんですよ。そういうのが居るので。なので地元のことをよく分かった方にも出てもらった方が…と私は思います。

田畑委員長

確かに喧嘩腰で物を言われる地域がありますからね。例えば、特に地域

	性を重んじている旭や弥栄になると…。そうなるとう結局、集中攻撃になつておかしな方向に進む可能性もあるかもしれないから、どうだろうか。
	澁谷委員が言うように、あの人は気を付けないといけないとか、こう言ったら火が着くとか、酷いのは酷い。
牛尾昭委員	澁谷委員さんが言われたのは、最初の時に議論したんだよね。全国事例を見ても、自分の選挙区の議員は外そうということで色々やっていた。だから今言ったような弊害もあるんだけど、どこで線引きするか。
	いつか弥栄へ行った時に、当時の弥栄出身の某議員さんが火だるまになった。建設のことは詳しくないから、持ち帰って詳しい議員に話を振るからと言っても、「いやこの人が居るんだから」と、いじめみたいなものがあった。だからどこで線引きするか。
澁谷委員	その方が火だるまになったと。
牛尾昭委員	そう、地元の者には言いやすいから。
澁谷委員	そういうこともあるんですか。
牛尾昭委員	だから、地元議員が居なければ、そういうレベルの話にはならないんだよね。
田畑委員長	笹田副委員長。
笹田副委員長	おっしゃるとおりです。3回やってみて思うのは、司会や班長の腕なんですよね。言わせないようにする。終わった後で言い合いするのは構いませんが、会でそうなるということ自体、班長や司会の腕を磨いていく必要があるんじゃないかと。飽くまでも議会の代表として行っているの、区別無く対応した方が良いと思います。
	最初は何でも聞き入れてしまつて、そういう事例があつて。ストップかけたり調整するのは、今後の会としての課題じゃないかと思うんですが。
田畑委員長	では5人から6人ということで。班編成を組むということでよろしいですか。
	(「はい」という声あり)
	正副議長を除きますので、22という数字になると思いますが。
小川次長	5人が2班、6人が2班です。
田畑委員長	そうなりますので、班編成については正副委員長に一任していただきたいと思います。
笹田副委員長	それともう1点、岡本さんが言われた件。
田畑委員長	どうしても都合がつかないこともあろうかと思いますが。その時は、班以外の方に応援を頼むということ。
岡本委員	調整は正副委員長側に確認してもらうということで。

田畑委員長

はい。欠員を出さないということですので、よろしくお願いします。

➤開催日について

開催回数、開催時期、開催場所、開催日時という4項目について。一応基本的には、基本条例にて「年1回以上する」と規定してあります。今年第4回目を迎えるにあたり、年1回ということで5月中旬に実施してきました。その回数について、27年度はどうしますか、従来どおり1回か、決算審査の後に行うことにするのか。皆さんの意見を伺いたいと思います。

開催回数について、岡本委員。

岡本委員

私は何度も提案させていただいているように、年2回。1回目は4、5月。2回目は決算が終わるか終らない時期。

笹田副委員長

2回であれば時期も…。

岡本委員

いま言ったように5月と11月。

笹田副委員長

5月と11月。

田畑委員長

牛尾昭委員。

牛尾昭委員

私も2回ぐらいやるべきだろうと思っています。4、5月ぐらいと、10、11月ぐらい。今日実は後で提案させてもらうんですが、1回目は議会報告会やるんだけど、2回目はいわゆるオープンミーティングと言うか。市民の方と色んなテーマについて話し合うという意見交換会。対面で対決型にすると、どうしても場合によってはガチンコで喧嘩になってしまって、最後は議会つまらんという話になるので。そうではなく、お互い対等の立場での意見交換会を、2回目にしたらどうかなと思っています。

田畑委員長

オープンミーティングということですが、対面式ではなく…。

牛尾昭委員

今日の資料の中に絵が入っています。

田畑委員長

野藤委員。

野藤委員

私は牛尾昭委員が言われた形、5月は予算があって、今年はこの事業をやりまよという報告になると思うし、11月はワークショップ形式で、決算が終わって次年度に向けて、色んな意見交換が出来ると思うので、3月、9月議会が終わってそれを受けながら、形を変えてやるというのは良いと思います。

田畑委員長

澁谷委員。

澁谷委員

細かいことなんですが、11月はちょうど新しい態勢に代わるんですよ。現実的にやろうと思えば10月だと思います。新しくなった後ではバタバタすると思います。今年については。

田畑委員長

10月末で常任委員会のメンバー等が変わりますよね。布施委員。

布施委員	澁谷委員が言われたように、また牛尾昭委員の提案の中で、5月でやって10月。10月は常任委員会が変わったりする手前なので、座談会的な意見を聞く形式の報告会にした方が。その方が新しい試みが出来るんじゃないかと思います。
田畑委員長	5月は通常の3月議会、特に予算に関連する報告会を実施、10月については座談会方式で意見交換をするということですね。 その他。 (「なし」という声あり) ➤開催場所 開催場所については、浜田市内の10ヶ所の公民館で実施していました。従来どおりの公民館で良いか。それとも、例えば弥栄では弥栄会館ですずっとやっているの、平成27年度は杵束で実施したらどうだろうかとか。 変更を検討するか、従来どおりでいくかどうか。参加が少ない会場をどうするか。後に出てくる周知方法も関係するんですが。笹田副委員長。
笹田副委員長	補足として、去年の出席です、行政職員や現職議員・元議員を抜いてお示ししています。 (以下、資料をもとに説明) 一桁の場所もあります。参考になるのではないかと思います。
田畑委員長	一般参加者数が、去年がこのくらいだったから今年もこのくらいだろう、ではなく、これで良いだろうかということについて、意見を伺いたいと思います。特に、国府、石見、長浜、周布、美川は一桁ですからね。広報の仕方が悪かった面もあるかもしれませんが、如何に1人でも多くの方に足を運んでいただくかについて、どうすれば良いだろうか。年2回したは良いが、2回とも3人、5人程度では張り合いが無いような気がしますし。牛尾昭委員。
牛尾昭委員	人数の多い少ないというのは、場所、日にち、時間が関係するんじゃないかと思います。だから、例えば2回やろうということであれば、例えば初回やる際に、秋の分について告知しておけば動員の仕方も違ってくると思います。旧浜田は現行の場所で良いと僕は思いますが、旧那賀郡については、例えば弥栄なら違う所でもう1回やるというのが分からないので、あとはその地区の議員さんに、今年はここでやるというのを決めてもらって。全体の場所は昨年同様で、場所についてはそれぞれ当該議員さんに訊いてから決めて、来年度から2回やるんですから、ちょっと変わってくると思います。平日の夜にやるよりも、例えば土曜の午前にやるか午後にや

田畑委員長

るということを…。試験的に2回やるので。去年をベースに少し工夫してやってみてはどうかと思います。

浜田自治区においては従来どおりの公民館で実施して。年2回あるので、秋のを周知しながら今後するということですね。

その他。澁谷委員。

澁谷委員

春の方は昨年同様に浜田市議会だけが主催でやっても良いと思いますが、意見交換会をするという秋については、地区まちづくり協議会や連合自治会に講演してもらおう等、一緒にやってみてはどうか、それなら声かけもしていただけるのではないかという気はします。浜田市議会だけではなく、この地域のことについて意見交換したいので、行政連絡員さんやまちづくり協議会にも一緒にやりませんか。

田畑委員長

周知の方法としてね。牛尾昭委員。

牛尾昭委員

京丹後に行った当時、区長さん、恐らく連合自治会長みたいな人なのかな、大分動員の汗をかいて。だからそれは今後の参考で。1人でも参加が多い方が良いので。

田畑委員長

森谷委員。

森谷委員

笹田さんの報告を見ていると、長浜が4人となっています。長浜というのは中堅どころから古い議員さんが3人おられます。そこから考えると、既にケーブルテレビを見るだとか、報告については分かっている方が多いために少ないのかなとも思ったりします。笹田さんの一般質問でもたくさん傍聴に来られますが、そのように分かっているから来ないという流れではないかと思うんですが。

だからこの数字だけを見てどう判断するか。2つの角度から考えた方が良いと思いますけど。

田畑委員長

確かに森谷委員の言うように、定例会終了後に議員報を出しておられるかどうか、きちんと各種団体に説明されている場合は、「聞いているからもういいわ」という考え方もあるかも知れません。それは分かりません。同じ議会全体としてやると…個人でする場合は色んな意見が言えますが、議会報告会は浜田市議会の名前でやりますので、個人的意見はなかなか言えません。でするので惜しい場面があります。

特によく言われるのが「あんたあの案件には反対していたじゃないか」と。ここは個人の意見を言う場じゃありませんと言うと、「良いから、むしろが良いと言っているんだから言え」と、こういう問題が起きた所もありました。そのことについては報告会が終わったら残ってもらう、1時間でも2時間でも説明しますからということで、その場は納めたんですが。

いずれにしても、各議員さんが各地域において報告されているから少ないんだということも言えると思いますが。

どう考えて会場に来ていただくかについては、また別の角度から考えていけないといけないのかなと思います。議会報告会は少なかったかもしれないが、秋にしようという意見のあった意見交換や座談会方式でやれば、もっと人は多いかもしれない。ある程度のテーマは設けないといけないと思いますが、市民の方もある程度好きなことが言える。議員としても色々な考え方があって当然だと思います、意見交換ですから。座談会方式なら市民の方の参加も多いんじゃないかという気がしています。布施委員。

布施委員

数字だけ見ると少ないように感じますが、数字も、公民館にチラシを置いたり、議員が動員をかけた結果がこういう形になっています。3回やって少ないのが残念ですが。何度やってもこの数字は…私らは何もやっていないわけではなく、広報もしてこういう結果です。もう少しこの数字を伸ばそうと思ったら、森谷委員が言われたように、議会報告会は個人でもしておられますが、全体で集まった時に旧浜田の中では意見を出さないという風潮があって。何でも良いから言ってくれと言ったら余計集まらない感じで。

そろそろテーマを決めれば、それに関心のある方がもっと出てくるんじゃないかという気もします。人数だけを増やそうと思ったら、議員ももう少し広報して、動員をかけるという気構えがあれば人数は増えると思います。今まで何もしなくてこの数字なら分かりますが、3回もしているんです。もう少し動員出来るんじゃないかという思いはあります。

田畑委員長

足立委員

足立委員。

布施委員が言われるのももっともで、もう1つ視点を変えて考えた時に、2回目の意見交換の部分は、例えば座談会として設けると、結局市民の方は構えてしまう所がまだまだあります。ということは、ある程度こちらから出向くという考え方で、町内総会なり、これは春先になりますが、夏場や秋は清掃活動。そういった集まりの後に、例えば30分ないし1時間の時間を取っていただいて、その場に残っておられればそのまま出来ますので、そういった場を活用するのも1つの手かなと思います。

田畑委員長

色々な意見がありました。5月に実施しようとする意見がありました。議会報告会については従来の公民館で実施する、長沼の部分については地元議員さんの意見を踏まえながら、どうするかということにして。足立委員が言ったように、秋の座談会については、各地域における単位が小さくなるかと思います。例えば防災について一生懸命頑張っておられる部分に

ついて、そこへ出向くとか。座談会をするために人に来てもらうのではなく、人が集まっている所に我々が足を運ぶという考え方も踏まえて、意見交換会は小さな単位にすべきなのかな。それとも基本的には、まちづくり委員会の中での意見交換会か。全てのまちづくり委員会では出来ないとは思いますが。例えば三隅自治区のどこどこの公民館に行って、まちづくり委員会の皆さん方と意見交換する。そういうことも考えないといけないかなと感じます。まだ時間はありますので、委員の皆さんの意見を伺いながら決めていきたいと思います。

とりあえず現行の10ヶ所ということで良いかどうか。よろしいですか。

(「はい」という声あり)

では現行10ヶ所。

続いて開催日時ですが。今までは平日の19時から20時30分。本当に平日が良いかどうか。例えば5月ということになると、19時で良いかどうか。農家が繁忙期に入るからどうだろうかと。土日の方が良いとか。色んな意見や考え方があろうかと思えます。開催日、曜日、時間についてはどうでしょうか。牛尾昭委員。

牛尾昭委員

全国事例で言うと、ウィークデーなら夜の7時から9時ぐらいが多いです。土曜だと午前10時から12時とか、14時から16時とかが多いです。日曜の夕方からやっている所もあるけど、ちょっとこれは無理だろう、やはり日曜にやるなら午前中だろうなと思ったりします。今までウィークデーしかやってないので、例えば今年は場所によって、旧市内だとウィークデーより土日が良いかなと思ったり、田植え等の繁忙期は農家にとっては土日は困るだろうし、ウィークデーの7時から9時くらい。時期と場所に合わせて、時間設定を柔軟にしたらどうですか。例えば今年からも入れるというようにした方が、試験的にも良いんじゃないか。

田畑委員長

いずれにしても、平成27年度も前年ベースでいくと、5月第2、3週目の月曜から議会報告会を実施していますから、今日決めたことを議運に諮らないといけません。岡本委員。

岡本委員

各会場の人数的なものは先ほど決めていただきましたが、曜日の背景について副委員長から示していただいて、そうしたら見えるものがあると思います。

笹田副委員長

国府と石見が月曜日、19時から。火曜日が浜田と長浜公民館、水曜日が周布と美川公民館、木曜日が三隅公民館と弥栄会館、金曜日が金城みどり会館と旭センターです。

岡本委員

これを見させてもらって私が思ったのは、金曜というのは金城と旭です

笹田副委員長

か、声かけも頼みやすいのじゃないかなと思ってまして。その辺を加味しながら。あと、前回前々回も、若い人たちをどう呼び込むかというのが課題だったわけで。その辺をプラスアルファで考える方向でどうかと思います。まず、金曜日は外せないという提案をさせていただきます。

岡本委員から「若い人」ということで、この3年間に若い人にも声をかけたんですが、やはり子どもが居る方は、19時にはとてもじゃないが出にくいという意見がありましたし、土日はどうかと言えば、土日は余計に出られないと言われる。どうしたら良いかって、やはり興味なんですよ。いかに興味があっても本当に出たいという方は無理してでも、祖父母が居れば預けるだろうし、そこまでしてでもというような思いがあって。貴重な夜の時間に議会の話を聞きに行くという興味が、話をしても無いような感じがしました。若い人に「この日に来てください」と言うのも、今の状況からすると、実際問題として難しいかなと思っています。

出やすい時間とはどこなのかと考えた時に、土日は色々習い事をしていくと連れていく必要があったりというのも聞いています。どこの議会も課題ではないかと思っています。

田畑委員長

牛尾昭委員。

牛尾昭委員

去年は市が女性起業セミナーをしましたね。土日は日程が詰まっていて、参加しようと思ったらウィークデーの昼間しか出られないんだという声が圧倒的に多かったと聞きました。若い女性に出てもらおうと思えばウィークデーの昼間で、託児所くらいは用意するというでないと。子育て関連のテーマを1つ入れますよと言えば、それはそれで参加があると思います。そういうことが、口では言えるけど、全体的に託児所を設けて出来るかということですよ。だから、やってみる価値はあると思う。

笹田副委員長

予算がかかりますね。

牛尾昭委員

予算をかければ出来ることならやるのか、ということですよ。

笹田副委員長

やってみる手はある。

牛尾昭委員

この問題はこれ以上議論しても始まらないので。それが出来るか出来ないかということだけだと思う。

笹田副委員長

おっしゃるとおり、若い人に自治区と言ってもピンと来てないですから。例えば自分の保育園のことだとか、子どもの生活がどうなるんだというテーマを置くと、食いついてくると思うんですけど。

田畑委員長

野藤委員。

野藤委員

ご意見を聞いて、なるほどなと思ったんですけど、例えば少子化対策とかの問題は5月に報告する事項があると思います。これはテーマを決めず

田畑委員長
小川次長

にやっているんですが、例えば子育て支援センターや託児所といった所をお借りして出来るものであれば、やりやすいだろうと。場所を決めてからターゲットを決める。皆様のご意見を聞くというのはどうですか。

次長。

それをやるんだったら僕は、重要案件の意見交換会を使って欲しい。例えば福祉環境委員会で、子育て中のお母さんの意見は、毎週何回か集まれるじゃないですか、そういう人と意見交換したいということなら、折角意見交換会の制度があるので、それも使って欲しいなと。

田畑委員長
牛尾昭委員

牛尾昭委員。

どちらにしても、1回は従来どおりにやって、2回目は意見交換会方式でやるというと、どちらにしてもテーマは決めないといけないので。野藤委員が言われた、興味のあるテーマをある程度用意しないと動員に繋がらないということがあるので。この話は今日はもう置きませんか。これ以上押すと、次長の言うように重要案件の意見交換会まで行ってしまうので。

小川次長

あとは、去年議会改革の特別委員会で西脇に行った時に、あそこが議会報告会をやるのに、各地区が持っている問題点をテーマに挙げて、報告会やって意見交換会するんだという話をされていました。

2回目は地区に合ったテーマで意見交換すると。子育てとか何か施策に特化したものだったら、重要案件の意見交換会で良いけど、地区ごとの重要テーマについてやろうと思うと、議会報告会の形で意見交換会をやった方が良いのかなとも思うし。その辺は1回目は先ほど言われたように従来どおりやって、2回目はもうちょっと時間をかけて、どのようにテーマを決めてやるかというのを話されても良いのかなと、聞きながら思いました。

笹田副委員長

テーマは別として、土日にするのか、時間を変えるのか。その議論をするべきだと思います。

田畑委員長

開催日時は去年のように、月曜から金曜まで、どの会場も19時から20時30分ということで。たまたま浜田公民館から旭センターまで通ってきた格好になっていますが、その中で27年度もこのまま、とにかく議会が各公民館で議会報告会を毎年5月にやっているんだということを、所沢市議会ではないですが、とにかく1人だろうが3人だろうが、継続することに意味があるんだという考え方に立つのか、どうするかということです。過去3階やってきたことを踏まえて。一番上に書いてある国府公民館、市民は6人しか来てないとは言え、浜田市議会は国府公民館で毎年5月頃に議会報告会をやっているということを、3年も5年も7年もかけて地域の人に周知して、理解していただき、自然と人が来るようになるまで、根気良く続けて

いくべきなのか。それならもうちょっと小さい枠でやるのが良いのか。考え方にもなるんでしょうが。折角基本条例に基づいて報告会しましょう、報告会は年1回以上だと決めたわけですから、良い悪いは別にして過去3回やってきたことを継続するか、継続していかなければいけないけど、そのうち1ヶ所で、人が来ても来なくてもするという意気込みで継続するという手法というのはどうなんですかね。牛尾昭委員。

牛尾昭委員

聞いてみるけど次長、土日の場合は職員さんの対応は休日出勤になるのかな。

小川次長

ですね。職員が出るとすれば。

牛尾昭委員

うん。公民館を使おうと思ったら、日曜は休みだから土曜日しかないということ。土曜の午前中や午後に人が来るか来ないかというのは、やってみないと分からないことだよね。どうなんだろう。

田畑委員長

柳楽委員。

柳楽委員

本当に興味がある人は、いつやってもどの時間帯にやっても来られるんだと思います。興味を持っていただけるようなチラシだとかそういうものの内容というの、あるのかなと思うので。やってみないと分からないと思います。

田畑委員長

森谷委員。

森谷委員

確かに条例で決めたというのはあるかもしれませんが、そもそも何故決めたかと言えば、市民のためになるから決めている、そこが出発点だと思います。そして、決めたから毎回人が居なくてもやるんだという方向の考え方もあります。しかし、来ないということは市民が望んでないんじゃないか、という考え方もあると思います。やはり常にスタンスは、市民のためになるかどうかで、特に熱心な人は議会だよりを読むだろうし、皆さんのペーパーも読むだろうし、ケーブルテレビも見るだろうし。市民として言いたいのは、僕たちが一般質問で執行部とやり合うみたいな形で、市民の皆さんも、どうなっているんだ、これはどうだ、要望はこうだと言いたいのが本音だと思います。その中で議会報告会はそのような場じゃないというスタンスを貫くのが良いのか。それはそうだけど、市民が望んでいるものはこれだから、少し変化球で対応するのが良いのかとか。その辺「市民が」という所を外さないように考えるべきじゃないかと思います。

田畑委員長

布施委員。

布施委員

全体的なことを聞いていて。毎回、議会報告会が終わるとアンケートを出していただいていると思います。その中でも、出にくい時間帯とか、曜日を変えてくれとか、テーマを設定してあれば出やすいとか、そういった

	意見はあったんでしょうか。
田中書記	テーマがあれば、というのはありました。時間等はそんなに要望は無かったと思います。
布施委員	それを受けて、出やすい時間帯とか曜日というのは、その地区によっても違うと思うんですよ。最初に副委員長と岡本委員が云われたように、月曜から火曜日と去年はやりましたが、時間帯によっては1日で…この時間帯だったらここ、夜だったらここは出やすい、そういう所もあると思います、金曜なら。そういう所も2班に分かれて1日で出来るんじゃないかという気もします。 それと、柳楽委員が言われたように議会報告会をやります、日時、会場しか書いてないようなチラシがあるんですが、興味をひくようなチラシづくりも大事だと思っていますし、行政連絡員に回覧で回してもらいますが、あれが皆インパクトが無い。市の回覧と同じように回ってきて見ない。あれを見てもらうように、特別号ではないですが行政連絡員に独自で配ってもらうような形でやると、少しは市民の方に広報出来るんじゃないかという思いもあります。それは手法ですから。
田畑委員長	副委員長。
笹田副委員長	皆さんの意見を色々聞きました。全部一気に変えるのは難しいと思います。今回2回するという事で、1回目は通常どおり10ヶ所で19時から報告会という形でやって、その際のアンケートに日時や場所に関しても入れて、ここは来年また考えることにして、2回目の秋にやると決めたからには、周知も含めて議論を深めていかないといけないと感じています。個人的には今回の報告会についてのアンケートを取る形で、従来どおり平日の19時から、委員長も言われましたが毎年やっている所を崩さずやってみたらどうかと思っています。
田畑委員長	森谷委員。
森谷委員	アンケートについてですが、そこには飽くまで来た人の意見しか出てこないと思います。一番大切なのは来られなかった人の意見だと思います。来られなかった人の意見をどうやって聞くかということですが、私は各人が知っている人に聞くしかないと思っています。来た人より来なかった人のアンケートが重要ではないかということを頭に置いていただきたい。
田畑委員長	澁谷委員。
澁谷委員	浜田市で一番投票率が高いのは60代、その次に多いのが70代、その次が50代です。高齢会もあって、選挙に行く人がそういう結果なので、少なくともそれが政治に関心があると考えたら、この世代この層が一番出やすい

時間帯というのは配慮しなければいけないんじゃないかという気がします。月曜から金曜まで、昨年と同じにするのは楽だし予定も立てやすいんだけど、それで結果的に4人、5人、6人というのが出ているのに、また同じ手をそのまま踏襲するのが正しいのかと。土曜やって日曜やっても4人か5人かもしれないけど、その結果は掴まないといけないんじゃないかと思います。1回やってみないと。その結果を見て、来年度はやっぱり元に戻そうというならまだ分かるけど、1回もチャレンジせずに同じ轍を踏むのは、僕は疑問を感じます。

田畑委員長

26年度は月曜から金曜までやったけど、27年度については土日に集中させてやったらどうかと。市内10ヶ所全てが土日に該当するかそうかは別として、少なくとも浜田市内の公民館においては土日に集中してやって、あと美川等、農繁期を考えると平日の方が良いかなという、そういう考え方もしなければいけないかなということもあります。

では、土日ということになると、それはそれでも良いと思いますが、そのことについて委員の他の皆さん方のご意見はいかがですか。牛尾昭委員。

牛尾昭委員

先ほども言ったように、日曜が公民館休みなわけでしょう。だから土曜日にやってみるべきだとは思うんだけど。ウィークデーの例えば金曜日を外そうという意見もあるし。とりあえず土曜の午前・午後を入れてやってみて、あと金曜日を使うということでやれば、10ヶ所なら4班出来れば、土曜日なんて1日で4ヶ所くらい出来るんじゃないかな。期間そのものは短期間で出来るわけです。

田畑委員長

土曜に午前と午後実施したらどうだったかというのは、まだ試してまいませんので1度やってみて、その結果を踏まえて次どうするか。

牛尾昭委員

土曜にやる場合、事務局は大丈夫なの。

小川次長

それは対応します。

田中書記

物の移動を手際良くしていただかないと…。

田畑委員長

1時間経ちましたのでまとめに入ります。班編成については5人から6人。22名居ますので4班になろうかと思えます。5人班と6人班が出ますが、各委員会のバランスを見ながら班編成したいと思います。

開催回数については、委員の皆さんから「年2回ずつしたらどうか」ということです。年2回というのは5月と10月。5月については3月定例会における新年度予算の関係について報告しながら、報告した後の意見交換。

秋、10月については市民の皆さん方と、座談会方式の意見交換を実施するということです。この辺についてはまだ時間がありますので、会場の問題、時間の問題についてはまた後ほど議論するということで。特に各地域

のまちづくり委員会であるとか、色んな各種団体の皆さん方と小規模な委員会、自治会の連絡協議会や町内会について、座談会方式で実施するということでした。

開催日時については先ほど委員の皆さんから色々意見をいただきました。5月の浜田自治区における公民館においては、土曜の午前・午後と。機材の問題があるのでその辺は調整が必要な部分があるかと思いますが。

これは確認してみないと分かりませんが、美川公民館、三隅、金城、弥栄、旭の公民館については、特に浜田市内は美川公民館は、農繁期になりますので、土曜は難しいかどうかという判断については、また各地元議員さんと協議しながら、開催日と時間について決めたいと思います。

以上が議会報告会開催についてです。よろしいですか。

(「はい」という声あり)

では3点目、会の手法です。まずテーマについては、最初からお話していますように、27年度は5月の第1、2頃の土曜午前中ということで。テーマは議会報告会、3月議会において議会で審査した予算等を含めた新規事業についての報告をする。その中で参加された皆さん方との意見交換もするということです。

テーマをどのような手法で参加された皆さんに説明するかは、以前から意見がありました、パワーポイントを使って説明したらどうだろうかということですが。パワーポイントで説明することによって、パソコンやプロジェクターが必要になりますし、スクリーンも必要になると思います。そういったものも、パソコンは個人の物もあると思いますが、議会事務局にも1台あるとのことなので、パワーポイントを使って議会報告会を開催する。説明についてはパワーポイントを使うということで。

パワーポイントで使う資料を委員会で作らないといけないと思いますが、野藤さん出来ますか。

岡本委員

皆出来ると思いますよ。パワーポイントについて以前から私からご提案させてもらっていますが、特に今定例会後の報告会というのは、説明が非常に難しいので、視覚的に訴えて説明する方が良いと思います。その辺の資料は執行部が作った物をPDFに落としてもらえば良いわけで。レジュメの部分を統一すれば良いので、そんなに難しいものではありませんし、作っていただけるだろうと思っています。その方の説明が短くて済むと思います。

田畑委員長

議会事務局にあまり依存しない報告会にしたいと思っていますので…。

岡本委員
田畑委員長

いえいえ議会事務局じゃないよ。

だから皆さんで作るとというのが大前提です。いずれにしても資料を作って、それをコピーして何班かで持って回る格好になろうかと思います。3月議会が始まりますので、そして5月1日発行の議会だよりを作成する上においても、色んな資料が出てきますので、それを踏まえてパワーポイントで作る形になると思います。我々この委員会で統一した資料CDを作れば良いと思いますので、よろしくお願いします。

それから3点目の、報告会の周知について、PRと言いますか。従来は議会だよりが5月1日の発行ということです。浜田市報も5月1日付。色んな行政連絡員に浜田市から発想するのが、だいたい4月の23、24日頃には発送するように思います。PR書面も行政連絡員に配布して、各町内全てに回覧として周知されているにも関わらずあの状況なので、では回覧辞めるかというわけにいきませんので、従来どおり回覧案内をする。そして、3年も議会報告会のご案内ということで各公民館に資料を置かせていただいたり。5月1日頃発行の裏面に「議会報告会を開催します」とPRしてきましたが、なかなか来ません。広報車についてはちょっと問題があるようで、ケーブルテレビで議会報告会開催のご案内をしたらどうだろうか。やり方は色々あると思いますが。4月から放送していただくのであれば、今月末までには概ねどのような形で、議会全体としてやるのか、勝手にやっていけば良いということになるのか、決めないといけないと思います。

ケーブルテレビでやるとしたらお金はかかるんですか。

田中書記
小川次長
田中書記

いえ、これは行政チャンネルで浜田市が宣伝をする…。

年間で決まっている枠で、15分間。

はい、その枠に入れてもらう。15分というのがかなり長いので、どうかなという話と、今回は3月の確申のご案内があるのでそこでちょっと一緒にさせてもらうというのがあるんですが、するかしないかははっきりしておかないといけないので。

澁谷委員

15分は長いからね。正副委員長で5分くらいでどうでしょうか。他の課と分け合って。

田畑委員長
足立委員
田畑委員長
足立委員

足立委員。

日程はいつ決まるんですかね。5月の第1、2週という話でしたが。

5月16日が土曜になっていますが。

例えば、日程がこの時点なり2月中に結論が出るのであれば、3月議会の一般質問の後に、ケーブルテレビで15秒くらいの告知を3月時点で入れておいて。例えば広報はまだの5月号ではなく4月に入れて、議会だよりは5

	月号に入れて、それだけの告知をまずやってみる、というやり方も1つあるかと思います。特に10秒くらいならケーブルテレビさんもやってくれると思います。
牛尾昭委員	色々ある。全員で出てポスターを持って、順番に一言ずつしゃべってインパクト与えるというのもある。
澁谷委員	それは正副委員長で考えてもらえば。
田畑委員長	足立委員が言われたように、市議会一般質問の後について。石見ケーブルと三隅とは放送の仕方が若干違うから。三隅は完全に出していただけると思います。浜田も最初と最後に。
笹田副委員長	あと議員が交代する間とか。
野藤委員	去年に行った後に話題になりましたが、広報車を回す件。あれは去年は結局間に合わなかったですが。
田畑委員長	広報車ということになると…。
野藤委員	委員が乗れば…。
小川次長	それは出来ない。
澁谷委員	保険の問題があったでしょう。
岡本委員	議員も駄目なの。
小川次長	駄目です。議員さんに公用車を運転させることは出来ません。
岡本委員	違う違う。この提案については後で話したんですが、事務局は駄目だという話で、西村健さんと話しました。西村さんは持っていて、借りられるか伺ったら大丈夫だと。そういう形なら問題無いわけでしょう。
小川次長	党の公用車を借りてですか。
岡本委員	要は放送器具が載っていれば良い。例えば誰かが軽自動車を持っていて、放送器具を借りて載せれば良いので。直に放送する手もあるし、エンドレステープを回すとか。
澁谷委員	その時に事故があった場合、誰が弁償するかという問題がある。
牛尾昭委員	公務にはならない。
澁谷委員	だから事故の責任を誰が取るかという話になる。
野藤委員	それとか、公用車の後ろに、タクシーみたいに広告を出すとか。
小川次長	あれは出来ると思います。
野藤委員	公民館にはポスターが貼られると思いますが。色んな手法を使えば良いんじゃないかと思います。
小川次長	それこそ、FacebookやTwitterをやっておられる方はどんどん宣伝して欲しいし。
笹田副委員長	議会でFacebook作った方が良いですか。

小川次長	増えてますからね、どこも課題なんですよね。
田畑委員長	先ほど言いました会の周知については、ケーブルテレビで15分という枠はありますが、15分間カメラに向かってしゃべるのは大変なので、他部署と併せて5分程度で。費用はかからないので、何らかの形でやってみたいと思っています。どういう感じですかについては、2月中に打合せをしながら。3月2日に調査会があるな。
田中書記	はい、一般質問の後に委員会が。
田畑委員長	その時にまた、調査会を開くことになりますので、ケーブルテレビの周知については皆さんに報告したいと思います。
	では、今日決まったことについてはよろしいですか。
	(「はい」という声あり)
小川次長	最終確認しますが、開催日時は5月11日の週の、16日土曜も使いながらやるという形で良いんですね。
田畑委員長	はい。
小川次長	日曜日に公民館が空いていれば、日曜でも良いんですけどね。浜田公民館や石見公民館は空いているはずなんだけど。
田畑委員長	公民館は基本的に日曜休みだと書いてあるでしょう。
岡本委員	旧浜田市内は…。
布施委員	申し込めば大丈夫。普段は空いてないですが、申し込めばOKですが、普段は空いてないです。申し込めば主事さんが当番で出てこられますが。
澁谷委員	基本的には5月11日の週は押さえるということですね。
田中書記	11日から一応17日まで。
小川次長	例えば浜田公民館で日曜が空いていたら、日曜の方が良ければ日曜にするかもしれません。
田畑委員長	美川と旧那賀郡については、地元議員さんに土日日中で良いかどうかは確認した後に…。
田中書記	それはもう、正副であとは決めていただきます。
小川次長	だいたい百姓は連休中にやるでしょう。その前の週に終わってしまっているんですね。
田畑委員長	遅いのも居るんだよ。
柳楽委員	基本的に1日に行う開催場所は2ヶ所ということですね。
小川次長	土曜日は4ヶ所になると思います。午前2ヶ所、午後2ヶ所。
柳楽委員	同時刻にやるのは2ヶ所ということですね。
小川次長	そうです。
澁谷委員	原案は正副委員長お願いします。

2. その他

田畑委員長

その他ですが、委員の皆さん方のお手元にA3のペーパーがあるかと思っています。これは行政視察についてです。牛尾昭委員から説明をお願いします。

牛尾昭委員

今年も勝手に提案をさせてもらっています。お手元に先ほど話題になった鎌倉市議会、これは議会報告会を主としたオープンミーティング等を初めてやったということで事例が載っています。非常に面白い取組みだと思っています。詳しくは読んでもらえば分かりますが、対立構造ではなくワークショップ形式をやるということで、結構結果が出ているということも書いてあります。1つの候補として鎌倉市議会。

それから、2013年度にマニフェスト大賞候補の関係で優秀賞を貰った、「議会の時間」というのを配っている、埼玉県あきる野市。これは非常に優れた広報紙です。出来れば伺ってみたいと思っています。

あと、五日市市議会とか、去年は統一地方選で駄目だと蹴られた東村山市。ここは多分、議場の中でコンサートをやったり、ウィークデーや土曜を使ったりとか。議会だよりの表紙写真を市民公募するようなこともやっています。

あと埼玉・東京近辺で優れたことをやっている国分寺市議会もあります。こういう中から。どちらにしても萩・石見空港を使わないといけないと思うので、初日は移動日で、翌日午前、午後、帰りの日は午前中1ヶ所ということで、3ヶ所予定という提案をさせていただきたいと思います。他の方の提案もあるかもしれないのですが。

去年は4月にしたので、今年4月カレンダーを見ると初日は移動日なので、日曜から出ても良いんじゃないかと。日、月、火。例えば12日(日)から出て、13、14日で帰ってくる。

澁谷委員

12日は投票日だよ。

牛尾昭委員

ごめん本当だ投票日だ。まあ、先に投票しておけば。例えばですよ。

小川次長

随行はついて行けませんけど。12日は投票事務がありますから。

牛尾昭委員

ああ、13日なら大丈夫なんだ。例えばの話ですよ。13、14、15でも良いわけだし。二十日の週は議長会があつて副議長がぶつかるので。

例えば4月26日(日)を移動日にして、26、27、28というのも出来ますが。

野藤委員

ゴールデンウィークでしょう。

牛尾昭委員

困るか。そうしたら一番良いのは、今の予定でいくと13、14、15くらいが一番差し障りが無いかなということなので。去年は14、15、16で行って

	いるんですよ。
澁谷委員	ではこの週ですね。
牛尾昭委員	13日の週を、もしいまのような提案で良ければ。鎌倉も非常に優れた全国事例で。
澁谷委員	いま提案いただいて。昨年也非常に強行軍だったので。地域のまちづくりも見えるようなことも加味して、移動ばかりに時間をかけないように、事務局にコースを考えていただければ。駅前の活動を見るとか。
牛尾昭委員	一応3市を考えていますが、2市の移動でも良いので。萩・石見空港を使うのでどうしても1日余分にかかるので。それは皆さんの話し合いの中で。視察に時間をかけさせていただいて。出来るかどうかは事務局と相談してもらいながら、広報広聴委員会で何か出来るかも含めて、事務局と相談してもらわないと。
田畑委員長	牛尾昭委員から色々提案がありました。4月13日からこちらが行きたいと言っても、相手のあることです。また事務局で相手方との確認をしていただかないと。ここで鎌倉鎌倉と言っても、駄目だと言われたらどうにもなりません。ここで出された自治体を基本に、事務局に調整していただくということでよろしいですか。
牛尾昭委員	委員長もう1つ。中で、武蔵野市議会ですが、これは公募の写真です。応募された方の名前が私の知り合いで、誰が撮影したかが書いていて。こういうのも議会だよりも興味を持って貰えるきっかけになったりするのかなと思ったりします。後で見てみてください。
田畑委員長	事務局さんよろしいですか。
田中書記	4月14日は広報の最終チェックを入れていますので、14日は外したいと思っています。15、16、17で考えたいと思います。
牛尾昭委員	最終チェックを午前中の早めにやってもらって。
澁谷委員	14、15、16か、15、16、17のどちらかですね。
柳楽委員	事務局さん大丈夫ですか。
田中書記	大丈夫です、はい。
田畑委員長	例えば鎌倉市とどこか2つくらいが、16日でなければ具合が悪いと言われるなら、それに合わせて。
	よし。その他についてはよろしいですか。
	(「はい」という声あり)
	事務局で調整して、その結果をまた委員の皆さんにお知らせしますので。調整した結果、上手くいかなかった場合はもう1回仕切り直しになると思います。

以上でよろしいですか。皆さんから何かありますか。

(「なし」という声あり)

では、広報広聴調査会を終わりたいと思います。ご苦労さまでした。

[11時 35分 閉議]

浜田市議会調査会規程第6条の規定により、ここに調査会記録を作成する。

議会広報広聴委員会委員長 田畑 敬二